



# ひまわり組 だより 5月号

平成30年5月8日 ことり保育園 担当=鳥田



緑の美しい季節となりました。

日中の活動では、鼓笛で演奏する「ともだち賛歌」の練習が始まりました。前回の音体指導でゆり組のお兄さんお姉さんと一緒にメロディオンを行なったことがきっかけで、子ども達の意欲が高まっているのを感じます。「この曲の始めは、お兄さん指で“レ”だからね。」と正しい指運びを伝えながら進めています。少しずつ慣れてくると友だちのことも気に掛けられるようになり、違う指で弾いている子に「ドはお母さん指だよ。」と教えてくれています。友だちの手元に注目するあまり、時折、本人の手が止まっていたり、スタートがずれてしまうこともありますが、「友だちに教えてあげたい」という気持ちを受け止め、その思いを認めながら「正しい」曲に直せるように話をしています。

また給食やおやつの際に皆の前に立ち、お手本となってもらう「リーダー活動」を行なっています。お眠りの後に①「静かに目を開けてください。」②「皆さんもらいましたか。」③「手はお膝の上に置きましたか。」④「お喋りはやめましたか。」と声掛けをするのですが、緊張や照れ隠しなどでもじもじして、まだまだ保育者の手伝いが必要な段階です。回数を重ねることで自信を持って「リーダーさん」を務められるようになることを今から楽しみにしています。先日、担当の友だちの肩にそっと触れ「前に出るだよ」と目で合図を送る心優しい姿も見られました。

今後とも、友だちとの関わりを大切に過ごせるように働き掛けていきたいです。

